

【美波町】木岐奥集落

◆きぎおくしゅうらく



多世代交流に主眼を置いた活動によって若者とシニアが融和した 地域づくりを促し、地域の活性化に寄与している

旧由岐町の沿岸部に位置する木岐奥集落では、手作りかかし（かかし）の出来栄を競う恒例の「かかしコンテスト」や小正月に行われる火祭り「左義長」などの恒例イベントが活発に行われている。

これらは、集落内の住民団体「木岐奥次世代会議」が手がけるイベントで、高齢化が進む地域において、若年層とシニアが融和しながら、生き活きと暮らし続けることができる地域づくりを目指している。

毎年10月頃に開催される「かかしコンテスト」では、地域内外から手作りのかかしを募集。タレントやアニメのキャラクターを模したユニークなかかしが、多い年には60体ほど展示・審査されるとともに、当日は子供達によるミニチュアかかしづくり体験も行われる。

かかしを通じて県内外の団体との交流も生まれ、地域ににぎわいをもたらすとともに、住民が地域に愛着を持つことに寄与しており、子供からお年寄りがイベントを通じて触れあい、幅広い世代間の交流の機会となっている。

「木岐奥次世代会議」は多世代間交流に主眼を置いたまちづくり活動を目的として、木岐奥地域に強く愛着のある23世帯47名、6歳から83歳までの幅広い年齢層の住民で平成9年に結成。以降、シニア世代が活動の中核を担いつつ、地道な活動を続けている。木岐川周辺の清掃活動などの環境保全や防災学習にも努め、暮らしやすく安全なまちづくりにも寄与している。

木岐奥次世代会議（地域づくり団体）

- 事務局／〒779-2108 徳島県海部郡美波町木岐559
- 代表／寺下 ●連絡先／0884-78-1567
- メール／kiki-jisedai2005@mc.pikara.ne.jp
- Facebook／<https://www.facebook.com/kikioku.jisedai/>



（写真上）「かかしコンテスト」とは、サルやいのししなどの有害鳥獣対策として、町内外から「かかし」を募集したのが始まり。現在は、たくさんの皆さんと優秀作品を審査するイベントとなり、地域のコミュニティの活性化に一役かっている。

（写真下）木岐の左義長は、1月中旬の休日に短冊で装飾した高い孟宗竹の周りに注連縄を持ち寄り、早朝6時に焼いて無病息災や地域の安寧な生活を祈願する。